



和歌山県立
きのくに青雲
高等学校



青雲の志
晴れた青空に高くかかる雲のように
高い志を持ち将来の夢に向かって邁進しよう



スクールポリシー

【普通科・情報会計科】

※ 情会：情報会計科

アドミッション・ポリシー

- ・多様な学習形態に対応できる定時制課程の特色を活かして、自分のペースで学習を進めたい生徒を求めます。
- ・目的意識を持ち、真面目に学校生活に取り組む生徒を求めます。
- ・「高校を卒業したい」という強い意志を持ち、社会的自立をめざす生徒を求めます。
- ・高校生活を前向きに捉え、多様な生徒と協働しながら学び合える生徒を求めます。
- ・【情会】情報や商業に関して、興味・関心のある生徒を求めます。

カリキュラム・ポリシー

- ・一人一人に合わせた学習を可能とする「単位制」の学校として自分のペースで学習を進め、卒業時期を3修制・4修制と選択できます。
- ・進路や興味・関心に応じた多くの選択科目を充実させ、ふるさと和歌山を学ぶ「郷土研究」や「中国語入門」など独自の科目を設定しています。
- ・通信制との併修、実務代替、技能審査などの学校外の学修による柔軟な学習システムを整備しています。
- ・少人数での学習指導やICT機器の有効活用、基礎学力の定着を図るための学び直し学習など「わかる授業」に取り組みます。
- ・「通級による指導」や「居場所」、「やすらぎの部屋」、「父母の会」など生徒を支援する制度の充実と全教員による組織的な支援を行います。
- ・地域の外部機関とのネットワークを活用し、自己の在り方・生き方をデザインするキャリア教育を計画的に行います。
- ・【情会】情報及び商業に関する専門科目においては、実習の機会を多く設定し、専門的技能、資格の習得に向けた学びを工夫します。

グラデュエーション・ポリシー

- ・教育活動を通して、社会におけるルールやマナーなど社会生活に必要な社会性を養います。
- ・社会的自立に向けた基礎学力やコミュニケーション能力を身に付け、望ましい職業観・勤労観を持ち、地域社会に貢献できる資質・能力を育成します。
- ・学校生活を通じて、自己肯定感、自己有用感を高め、互いの多様性を認め合い協働することができる姿勢を育成します。
- ・平和で民主的、持続可能な社会の形成に向けて、主体的に参画できる資質・能力を育みます。
- ・【情会】情報技術及び簿記会計の知識・技能を通じて、社会に貢献できる人材を育成します。

夢の実現と自立を5つの特色 サポートする (定時制課程)



1 昼間部(午前中授業)と夜間部を併設しています。

昼間部には普通科、夜間部には普通科と情報会計科があります。

2 単位制による学校です。学びたい科目を選べます。

- 必修科目の他には、君たちの目標・興味・関心等に応じて学びたい科目が選択できます。
- 君たち自身が卒業するまでの学習計画を立て、学びたい科目を学ぶことのできる課程です。

3 君たちの努力を単位として認めます。

- 実務代替…一定の条件を満たして働いている場合
- 通信制併修…本校通信制課程で単位を修得した場合
- 高等学校卒業程度認定試験…条件を満たした上で合格科目のある場合
- 和歌山大学公開講座…高等学校生徒向け公開講座等で単位を修得した場合
- 技能審査…全商主催検定2級以上を取得した場合
- 本校入学前の修得単位…前籍校で修得した単位がある場合

4 3年間でも卒業できます。

74単位(必修科目を含む)を修得すれば卒業できます。

5 教育相談の充実

生徒の「居場所」、「やすらぎの部屋」の設置、「子育て交流父母の会」の開催、スクールカウンセラー(SC)による教育相談、スクールソーシャルワーカー(SSW)による支援、通級による指導

2026年度入学生用教育課程表（予定）

■ 普通科

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備 考
1 年次	L H R	* 体育	* 保健 1	○ 科学と 人間生活	* 公共	* 現代の 国語	* 言語 文化	* 数学 I	* 英語 C I												
2 年次	L H R	* 体育	* 保健 2	* 家庭 基礎	* 芸術 I	* 歴史総合	* 総探 I	* 地理 総合	* 情報 I												
3 年次	L H R	* 体育		〈D〉 文学国語 生物		(S) * 総合 探究 II	(C) ○物理基礎 ■数学一般 芸術 I (情報 I)	〈B〉 地理探究 数学 II 化学 ■英語一般													
4 年次	L H R	〈E〉 フードデザイン 国語表現		論理・表現 I ; ■数学技能 ■芸術総論 ; ○地学基礎 (体育) ; (保健)																	

*印：必修科目
○印：選択必修
科学と人間生活と(理科)基礎の2科目又は
(理科)基礎3科目のいずれかを履修。
選択群：A・B・C・D・E・S
■印：学校設定科目
20単位まで、卒業単位として認定。
() の科目は履修に制限があります。

■ 情報会計科

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備 考
1 年次	L H R	* 体育	* 保健 1	○ 科学と 人間生活	* 公共	* 現代の 国語	* 言語 文化	* 数学 I	* 英語 C I	* ビジネス 基礎											
2 年次	L H R	* 体育	* 保健 2	* 家庭 基礎	* 芸術 I	* 歴史総合	* 総探 I	◎ 簿記	* 情報処理												
3 年次	L H R	* 体育		◎ 総合 実践	* 地理 総合	(S) * ◎ 課題 研究 (総合探究 II)	(C) ○物理基礎 ■数学一般 芸術 I ◎ビジネス法規 (情報 I)	〈B〉 地理探究 化学 ■英語一般 ◎初級プログラミング ◎財務会計 I	〈A〉 ○生物基礎 ; ○化学基礎 倫理 ; 政治経済												
4 年次	L H R	〈E〉 フードデザイン 国語表現		〈D〉文学国語 生物 論理・表現 I ; ■数学技能 ■芸術総論 ; ○地学基礎 (体育) ; ○広告と販売																	

*印：必修科目
○印：選択必修
科学と人間生活と(理科)基礎の2科目又は
(理科)基礎3科目のいずれかを履修。
選択群：A・B・C・D・E・S
■印：学校設定科目
◎印：商業専門科目
卒業までに25単位以上必要(外国語5単位
を含む)。
() の科目は履修に制限があります。

■ 各科共通

講 座	科目名及び受講年次		単位数	時間帯	備 考
	1 年次	2 年次以上			
特別講座	月曜講座	■国語基礎 ■文書処理入門	■近代日本史 数学C ■地学一般 ■国際語学	各2単位	5 限目 6 限目 ※夜間部 3 限目 4 限目
	火曜講座	■数学入門	■古典講読 数学A ■英語講読 ■情報処理実習	各2単位	
	木曜講座	■文書処理入門	■文学研究 ■世界史研究 数学B ■物理一般 ■初級英語 ■中国語一般 ※	各2単位	
	金曜講座	■英語基礎 ■情報処理入門	■郷土研究 ■数学研究 ■自然科学 ■中国語入門	各2単位	
その他	実務代替	◎ビジネス基礎 (増加単位分)	2～4年次	2単位	商業専門科目「ビジネス基礎」を修得した者に限る。 年度を通して、同一の職業に従事すること。就業報告、レポート等あり。
	通信併修	必修科目以外の科目 で別に定める。	2、3年次	最大20単位まで	3修可能者のみ受講可能。 1年間に10単位×2＝20単位まで認定。
	和歌山大学 公開講座	■探究	全学年	最大4単位まで	和歌山大学公開講座（前期講座）を1科目1単位として4単位まで認定。
	高等学校卒業 程度認定試験	合格科目を単位認定。 (制限あり)	2年以上	最大8単位まで	条件を満たした上で卒業単位として8単位まで認定。但し、必修科目としては扱わない。
	技能審査	■商業技能	全学年	最大4単位まで	全国商業高等学校協会主催検定2級以上取得で1単位を認定。計4単位まで。

○教育課程を変更することがあります。

情報会計科について

パソコンを利用した情報処理と簿記・会計を二本の柱とし、とりわけ実技演習を取り入れ、少人数編成で個性を尊重した指導を行います。また、変化の激しい実社会で活躍できる有為な人材を育成します。

現在、情報処理教室に40台、文書処理教室に20台と各特別教室にも数台ずつパソコンが導入され、どの端末からもインターネットに接続できます。

情報会計科の目標

- 1 実務に即応できる人材を育成します。
- 2 情報処理関係の科目が合計22単位あり、資格取得などに力を入れています。
- 3 就職・進学に向けた資格取得を目指し、専門性を生かした進路希望を実現します。



情報会計科授業風景

●生徒会が中心となり、活発に行事を行っています。

月	主な学校行事など（予定）
4月	入学式、対面式、新入生歓迎会
5月	野外LHR（遠足）
6月	生徒総会、県大会（体育クラブ）
8月	全国大会（体育クラブ）
9月	生活体験発表大会（校内）
9月	体育祭、文化祭
10月	※2年に1度の隔年開催
11月	修学旅行
2月	予餞会（卒業生を送る会）
3月	卒業式



入学式



生活体験発表会



文化祭



体育祭



修学旅行



卒業式

日課表

昼間部		夜間部	
SHR	9:10～ 9:15	SHR	17:30～17:35
1限	9:20～10:05	1限	17:35～18:20
2限	10:15～11:00	2限	18:25～19:10
3限	11:10～11:55	3限	19:15～20:00
4限	12:05～12:50	4限	20:05～20:50
月・火・木・金曜特別講座			
5限	13:35～14:20		
6限	14:25～15:10		

●文化クラブで趣味を伸ばし、スポーツで汗を流そう!!

クラブ活動

文化クラブ／音楽、茶道、イラスト、図書、書道、パソコン、囲碁・将棋・オセロ

体育クラブ／卓球、バスケットボール、陸上競技、ソフトテニス、バドミントン

全国・近畿定時制通信制大会

全国高等学校定時制通信制
生徒生活体験発表大会
全国定時制通信制体育大会
近畿定時制通信制体育大会



■主な就職先

株式会社湊組、日鉄テックスエンジニアリング株式会社、株式会社レールテック、いすゞ自動車近畿株式会社、一般社団法人和歌山県歯科医師会、株式会社共栄テクシード、大阪デリバリー株式会社、ワタキューセイモア株式会社、株式会社海南食品、株式会社玉林園、株式会社伊勢屋、株式会社城南、有限会社建創、株式会社紙の杜、医療法人青松会、社会福祉法人紀三福祉会、社会福祉法人順風会、社会福祉法人河西福祉会、社会福祉法人風の馬、有限会社アーンジュコンパニオン、つるや株式会社

■主な進学先

（大学）

釧路公立大学、京都産業大学、関西外国語大学、大阪体育大学、京都橘大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、帝塚山大学、帝塚山学院大学、阪南大学、関西福祉科学大学、関西国際大学、大阪電気通信大学、大阪大谷大学、大阪商業大学、大阪観光大学、大阪樟蔭女子大学、千里金蘭大学、羽衣国際大学、放送大学、和歌山リハビリテーション専門職大学

（短期大学）

和歌山信愛短期大学

（専門学校等）

和歌山県立和歌山産業技術専門学院、和歌山高等美容専門学校、IBW美容専門学校、和歌山コンピュータビジネス専門学校、大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校、大原情報医療保育専門学校和歌山校、大阪動植物海洋専門学校、大阪航空専門学校、大阪調理製菓専門学校、大阪ビューティーアート専門学校、大阪医療秘書福祉&IT専門学校、大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校、OCA大阪デザイン&テクノロジー専門学校、HAL大阪校・大阪モード学園、新大阪歯科技工士専門学校、関西美容専門学校、堺歯科衛生士専門学校、京都製菓製パン専門学校、沖縄ビューティーアート専門学校

スクールポリシー

【通信制課程 普通科】

アドミッション・ポリシー

- ・自らの夢や目標の実現に向けて、本校で学ぶ強い意志がある生徒を求めます。
- ・通信制課程の自学自習の学習方法に沿って努力する生徒を求めます。
- ・自主的、計画的に学習を進められる生徒を求めます。
- ・互いの違いや特性を認め、他人を受け入れ、思いやれる生徒を求めます。
- ・絶えず自分を見つめ直し、改善する努力を惜しまない生徒を求めます。

カリキュラム・ポリシー

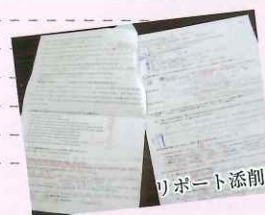
- ・「自学自習」を基本とする学習を保障し、多様な生徒に対応できるよう教職員全体で組織的に指導にあたります。
- ・基礎学力の定着を図るとともに個々に応じたきめ細かい学習計画を立て、学習指導を行います。
- ・生徒が興味・関心・意欲をもって学習が進められるよう、丁寧な添削、個々に応じたスクーリングなど指導内容の充実に努め学力の定着に取り組めます。
- ・自らの将来について真剣に考えさせ、他機関とも連携しながら個々に応じた進路指導を充実させます。
- ・自己実現に向けて前向きに捉える意識を育て、生徒の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培います。

グラデュエーション・ポリシー

- ・生涯にわたって自ら学んでいけるような学習意欲や態度を育てます。
- ・自ら考え、決定し、行動する資質・能力を培い、社会に貢献する力を育成します。
- ・学校生活全体を通して、社会においてより良い人間関係を築くために必要なルールやマナーなど社会性を養わせます。
- ・スクーリングや特別活動を通じて、協調性やコミュニケーション能力を育てます。
- ・思いや意志を尊重し、個性を大切に教育活動を通して、自己肯定感を高めさせます。

通信制課程の学習について

レポート（報告課題）・スクーリング（面接指導）・テスト（試験）が通信制での単位修得の3要素です。



1 レポート（報告課題）の提出

家庭での学習

通信制では、教科書や学習書、その他補助教材によって自宅で自主的に学習します。

家庭（生徒）
レポートの作成
レポートの復習

教科書
学習書
補助教材

郵送か持参

各科目で定められた
回数をやりとりします

学校（先生）
レポートの添削

評価
学習上のアドバイス

おもに郵送

※住民税非課税世帯には、教科書等の無償給与制度があります。

2 スクーリング（面接指導）の受講

学校での学習

日曜スクーリング

各教科・各科目の授業を生徒が
ホームルーム・学年の枠をこえて
受講します。
ホームルーム
クラブ活動
生徒会活動

月曜スクーリング

各教科の授業を生徒が
受講します。（月曜日の午後）

行事／体育祭・文化祭・
学年行事・修学旅行
など

個人スクーリング

事情がある場合、火・木・金曜日に先生と
打合わせをして受講します。

3 テスト（試験）の受験

学校で受験

今まで学習してきた内容をどれだけ理解できたかを知るものです。

1ヶ月に一度テスト週間があります。

レポート・スクーリング等の条件を満たせば単位区分ごとのテストを受けることができます。

最終単位のテストに合格することで、単位を修得したこととなり、その科目の学習が終わります。



働きながら
マイペースでじっくりと
自学自習で卒業を目指しましょう

通信制課程とは

高等学校の通信制の課程では、自学自習による学習が中心となります。月2〜3回程度、スクーリング（面接指導）を受けます。家庭の事情、勤務の都合、健康上の理由などのため毎日通学することが困難な人でも、通信制で高等学校を卒業することが可能になります。年齢、職業等に関係なく、県内に居住か、勤務していれば入学でき、受講できるのが通信制課程の特色です。卒業資格は全日制高等学校や定時制高等学校と同じです。



コース・学科

〈Aコース〉 高等学校卒業資格を得るためのコースです
普通科 卒業に必要な単位を修得します

〈Bコース〉 生涯学習コースのため単位の認定は行いません
Aコース普通科科目の一部を選択履修します
修了すると、聴講修了証書を交付します

※併修生…全日制課程、定時制課程に在籍する生徒に限ります
在籍する県内高等学校に相談してください

卒業するためには

1. 高等学校での修業年限が3年以上であること
2. 各教科の認定された修得単位数の合計が74単位以上であること
3. 特別活動時間数の合計が40単位時間以上であること



本校本館には
車椅子等を使用する
生徒のために
エレベーターを
設置しています

2026年度入学生用教育課程表

普通科

学 科		標準 単位 数	普 通 科				備 考	
学 年 次			1	2	3	4	教科別履 修単位数	履修上の注意
教 科 目	国 語	現 代 の 国 語	2	2			4~16	「現代の国語」は必履修
		言 語 文 化	2	2				「言語文化」は必履修
		文 学 国 語	4	(2+2)				「現代の国語」「言語文化」履修後
		国 語 表 現	4	(2+2)				「現代の国語」「言語文化」履修後
		古 典 探 究	4	(2+2)				「現代の国語」「言語文化」履修後
	地 理 歴 史	地 理 総 合	2	2			4~16	「地理総合」は必履修
		地 理 探 究	3	(2+2)				「地理総合」履修後
		歴 史 総 合	2	2				「歴史総合」は必履修
		日 本 史 探 究	3	(2+2)				「歴史総合」履修後
		世 界 史 探 究	3	(2+2)				「歴史総合」履修後
	公 民	公 共	2	2			2	「公共」は必履修
	数 学	数 学 I	3	(1+1) + (1+1)			4~16	「数学Ⅰ」は必履修
		数 学 II	4	(2+2)				
		数 学 A	2	3				
		数 学 B	2	2				
		※ 数 学 の 広 場		3				
	理 科	科 学 と 人 間 生 活	2	(1+1+1)			6~15	「科学と人間生活」は必履修
		物 理 基 礎	2	(1+1+1)				「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち1科目3単位必履修
		化 学 基 礎	2	(1+1+1)				
		生 物 基 礎	2	(1+1+1)				
地 学 基 礎		2	(1+1+1)					
体 育 健 科	体 育	7~8	(1+1)+(1+1)+(1+1+1)			9	「体育」「保健」とも必履修 体育は分割履修で細分化科目	
	保 健	2	2					
芸 術	音 楽 I	2	(1+1)			2~8	「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」のうち1科目2単位必履修 4科目8単位まで修得可	
	美 術 I	2	(1+1)					
	書 道 I	2	(1+1)					
	音 楽 II	2	(1+1)					
	美 術 II	2	(1+1)					
	書 道 II	2	(1+1)					
	※暮らしに役立つ書		(1+1)					
外 国 語	英 語 コミュニケーションⅠ	3	(1+1) + 2			4~12	「英語コミュニケーションⅠ」は必履修	
	英 語 コミュニケーションⅡ	4	(2+2)					
	論 理 ・ 表 現Ⅰ	2	2					
	論 理 ・ 表 現Ⅱ	2	2					
家 庭	家 庭 総 合	4	2+2			4~10	「家庭総合」は必履修 「家庭総合」履修後	
	保 育 基 礎	2~6	3					
	フ ー ド デ ザ イ ン	2~6	3					
情 報	情 報Ⅰ	2	(1+1)			2~4	「情報Ⅰ」は必履修 「情報Ⅰ」履修後	
	※ 情 報 応 用		2					
商 業	ビ ジ ネ ス 基 礎	2~4	(1+1)			0~7		
	簿 記	2~4	(1+1+1)					
	財 務 会 計Ⅰ	2~4	(1+1)				「簿記」履修後	
総合的な探究の時間「文化探究」 (A・B・C)			3~6	1+1+1			3	「文化探究」は必履修
教 養	※ 探 究			5			0~5	
単 位 数 合 計							74~	
1. 科目名にⅠ、Ⅱがついた科目はⅠ修得後Ⅱを履修すること。 2. ※は、学校設定科目である。 3. 単位数における ○+○ 等の表記は、分割履修することを表す。(△+△)は細分化することを表す。 4. 教養科目「探究」においては、和歌山大学における公開講座1科目につき1単位認定する。5単位まで修得可能とする。 5. 卒業までに74単位以上修得し、特別活動40単位時間以上出席すること。								

年間行事予定（本校行事／2025年度）

4月	入学式・対面式・クラブ紹介・オリエンテーション 受講指導・健康診断・身体測定 日曜スクーリング
5月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト 防災避難訓練・現地セミナー（京都方面） クラブ活動初会合
6月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 薬物乱用防止講演・生徒総会 第1回進路説明会（就職・進学） 転入・転籍・編入生事前説明会
7月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 アゼンブリー・校内生活体験発表大会 転入・転籍・編入生受付・オリエンテーション・受講指導
8月	日曜スクーリング・テスト
9月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 保護者懇談月間 第2回進路説明会（就職・進学）・オープンスクール
10月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 近畿地区高等学校通信制生徒生活体験発表大会 近畿地区高等学校通信制体育大会 体育祭
11月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 文化祭・人権講演会 学年行事・進路講演会
12月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 保護者と語る会 アゼンブリー
1月	日曜スクーリング・月曜スクーリング・テスト週間 がん教育講演会
2月	テスト週間 転入・転籍・編入生事前説明会 新入生事前説明会
3月	卒業式・卒業生を送る会・饗の行事 転入・転籍・編入生受付・新入生受付 在校生受講指導

クラブ活動

文化クラブ／演劇、和太鼓、家庭、社研・文化
体育クラブ／卓球、ソフトボール、バドミントン、バスケットボール、テニス

主な進学先（過去3年間）

〈大学〉
和歌山大学、関西学院大学、桃山学院大学、帝塚山学院大学、近畿大学、大阪商業大学、大阪観光大学、京都芸術大学、相愛大学、京都先端科学大学、大阪河崎リハビリテーション大学、サイバー大学、中部学院大学、宝塚医療大学、大阪国際工科専門職大学、甲南大学、畿央大学、名寄市立大学、北海道大学、大手前大学、四天王寺大学、大阪経済法科大学、東京医療保健大学
〈短期大学〉
大阪国際大学短期大学部
〈専門学校・専修学校〉
大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校、大原情報医療保育専門学校和歌山校、和歌山コンピュータビジネス専門学校、大阪ベルビュービューティ&ブライダル専門学校、西日本ヘアメイクカレッジ、京都調理師専門学校、HAL大阪、学校法人西沢学園大阪コンピュータ専門学校、大阪アミューズメントメディア専門学校、大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校、大阪ECO動物海洋専門学校、日本ナレーション演技研究所、OCA大阪デザイン&テクノロジー専門学校、大阪ハイテクノロジー専門学校、大阪ベルビュー美容専門学校、ベガサス大阪看護学校、上田女子服飾専門学校、伊勢理美容専門学校、専門学校大阪デザイナー・アカデミー、IBW美容専門学校、和歌山市医師会看護専門学校、和歌山県歯科衛生士専門学校、和歌山県産業技術専門学院
〈大学校〉
京都建築大学校、近畿職業能力開発大学校

主な就職先（過去3年間）

株式会社合同興業（株式会社 城南建設）、株式会社亀の子子西尾商店、株式会社河北食品（千代の里グループホーム）、株式会社エフエスユニマネジメント、大阪デリバリー株式会社、株式会社カワ、株式会社共栄テックシード、株式会社総本家駿河屋、株式会社松源、メルシー生活協同組合、大谷産業株式会社、ナカザワ建販株式会社、株式会社泰組、株式会社グリーンフードサービス、小西化学工業株式会社



定時制課程

定時制課程へ転入学・編入学を希望する方へ

2月初旬より、出願についての予備面接をホームページで受け付けます。（土・日・祝日は除く）

予備面接を受けずに出願はできません。

詳しくは、きのくに青雲高校（定時制課程）に問い合わせるか、ホームページで確認してください。

定時制・通信制課程から受検可能な検定試験一覧

（公財）全国商業高等学校協会主催

- 簿記実務検定試験
- 情報処理検定試験
- ビジネス文書実務検定試験
- ビジネス計算実務検定試験
- ビジネスコミュニケーション検定試験

日本商工会議所主催

- 簿記検定試験
- 珠算検定試験
- PC検定試験（文書作成・データ活用）

（公財）日本英語検定協会主催

- 実用英語技能検定試験

和歌山城が見える図書館



心をつなぐチューリップリレーSINCE2015



和歌山県立きのくに青雲高等学校

〒640-8137 和歌山市吹上五丁目6番8号

定時制課程

TEL 073-422-5660 FAX 073-422-4045

通信制課程

TEL 073-422-8402 FAX 073-422-4045

<https://www.seiun-h.wakayama-c.ed.jp/>

通信制課程

出願について

①出願資格 和歌山県内に居住するか、勤務している人で下記に該当すること

Aコース

新入学

- ◎令和8年3月に中学校を卒業する見込みの人、又は中学校を卒業した人
- ◎上記以外の人で本校で実施する高等学校入学資格認定検査に合格した人

転入学

- ◎現在高等学校に在籍している人

編入学

- ◎高等学校を途中で退学した人

Bコース

- ◎Aコースと同条件または相当年齢に達しており、かつ本校の学校長が履修することができると認めた人

②選考方法

Aコース 新入学／書類審査および面接、作文

転入学・編入学／書類審査

Bコース 書類審査

③出願書類 Aコースは事前説明会で出願書類を配付します。

Aコース 新入学

◎入学願（本校所定の用紙）

◎和歌山県立高等学校入学志願者調査書（出身中学校に申し出てください）

※令和2年3月以前の中学校卒業者は調査書に代えて卒業証明書。

Bコース

◎聴講承認申請書（2月に事務室で配付します。）

④事前説明会

新入学

転入学・編入学 事前にホームページより予約の上、説明会実施期間内に必ず出席してください。

**和歌山城が見える、
景観のよい場所に位置します。**

